

会報【第39号】

活動報告(平成25年10月～12月)

内 容

- ✚ 新年のご挨拶
- ✚ 時津川のごみ拾い
～自然に返らないごみ210キログラムを収集～
- ✚ パソコン教室の開催(時津町社会福祉協議会委託事業)
～60歳以上初心者対象のパソコン教室 定員15人～
- ✚ カンボジア支援
～10年目の記念訪問は、物資・自立支援と文化交流で相互理解を深めた～
～支援訪問団からのお礼とご報告～
- ✚ 地球温暖化防止啓発活動
～長与南小学校「総合的な学習」ボランティアを知る～
～「第4回 西海大鍋まつり」で、地球温暖化防止の啓発活動～
- ✚ 協働事業 放課後子ども教室(“とぎつ いただきますクッキング教室”)
～環境保健研究センターと工業技術センターで環境学習～
～中山菜園で、4教室合同の収穫体験～
- ✚ 当面の予定
 - ・「時津港周辺のごみ拾い」3月実施予定 日時決定次第連絡
 - ・10周年記念行事 日時決定次第連絡
- ✚ ホームページ掲載記事リスト(10月～12月 ホームページ11件 ブログ18件)

新年のごあいさつ



あけましておめでとうございます。

「コミュニティ時津」は、平成16年4月に発足し本年で11年目を迎えます。昨年6月の総会で、役員改選が行われ7月から新体制がスタートしました。理事長交代と新しく3人の理事が就任するなど、当法人にとっては大きな変動の年でもありました。

本年も活動目標に5つの取り組みを掲げ、「住みたいまちづくり」を目指して推進してまいります。活動を活性化し持続性のあるものにするために、「IT班」「環境班」「海外班」「食育班」の担当理事を中心に、互いに連携を取りながら組織的な活動ができるようなNPOにしていきます。幸い当法人にはそれぞれの分野に優れた

人材が揃っておりますが、絆とチームワークで1の力を2にも3にもするような舵（かじ）取りが要求される1年であると心を引き締めています。また、本年の早い時期に、10周年記念行事を実施することで準備を進めています。引き続き皆さま方のお力をお借りすることがあると思いますが、よろしく願いいたします。

これまでのご支援、ご協力に深く感謝するとともに、今後も変わらぬご指導ご鞭撻のほどをよろしく願いいたします。最後になりましたが、皆さま方にとって素晴らしい年になりますよう心からお祈りいたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。（理事長 田窪 幸男）

活 動 の 詳 細

★ 時津川のごみ拾い

～自然に返らないごみ 210 キロを収集～

時津川のごみ拾いは、10月19日（土）午前9時から約60人が参加し、元村郷のメガネのミキ裏から丸田橋まで（約1.5キロメートル）の範囲を川底に入り、レジ袋やジュース缶、ペットボトル、金属片など主として自然に返らないごみの回収を行なった。収集したごみ210キログラムは、時津町日並郷のクリーンセンターに運び処理した。

丸田橋から時津公民館の間は、数日前から始まった河川の拡幅工事のため、予定を変更し丸田橋までとした。

行事が多い時期の土曜日に、十八銀行時津支店や親和銀行時津支店、ケンコーホーム、別所組、大村湾漁業協同組合、西そのぎ商工会、役場職員など毎回参加していただいでい



丸田橋下親水公園に集合 実施要領などの説明を行った企業、団体の皆さんに加え、今回は新たにサニクリーン九州と啓正会（清水病院、モンサンながさき）の方にご参加いただいた。

年々、企業（団体）からの参加者が増える傾向にある。また、一般参加の方で、長与町や琴海町からお孫さんを連れて参加した人もいた。参加者の皆さんに感謝するとともに、環境保全、美化に対する意識の高まりを感じている。

★パソコン教室の開催（時津町社会福祉協議会委託事業）

～60歳以上初心者対象のパソコン教室 定員15人～



マンツーマンで学ぶ

今年度の「やさしいパソコン教室」は、時津町総合福祉センターの研修室を会場に、10月28日（月）にスタートし11月25日（月）に終了した。60歳以上の初心者15人を対象に、週2回（月・水）の8回コースで、ワー

ドの基礎を学び、仕上げは年賀状の文面づくりに取り組んだ。最高齢者は75歳、最年少者は60歳。

ドの基礎を学び、仕上げは年賀状の文面づくりに取り組んだ。最高齢者は75歳、最年少者は60歳。

この教室の特長であるノート型パソコンを持ち込んでの教室は3回目。OSやワードのバージョンの違いがあつて個々人への対応が必要のため、メイン講師とサブ講師4人の講師陣で対応した。5人の講師はフル稼働。「次回講座は、W7とW8の限定講座にしてもいいのではないかと」いう提案があつている。

アンケートの感想欄には、「毎回、新しいことを教えていただき、楽しみで参加させていただきました」「いろいろな機能が分かってとても良かったです」「たいへん楽しく勉強できました」「何も分からないまま講座を受けましたが、親切に教えていただきました」「自分で電源を入れたり切ったりするようになりました」「覚えが悪く反省の連続でした」などがあつた。また、会話の中で「他のパソコン教室では、先生が少なく質問しよ

うにも、なかなか自分のところに回って来ないが、この教室は先生が多くすぐに答えを出してくれるので、受講して良かった」という声もあつた。

受講者と講師が触れ合う機会が多く、和やかな雰囲気の中で学んでいただき、受講者も満足した講座ではなかったかと思っている。

さらに研鑽（さん）を積み、より親しまれるパソコン教室にしていくことを肝に銘じている。

★ カンボジア支援

～10年目の記念訪問は、物資・自立支援と文化交流で相互理解を深めた～

10年目のカンボジア支援訪問は、昨年11月14日（木）に日本を出発し、20日（水）に帰国する6泊7日の日程で、プレアプット村の小学校や貧困層の居住地、ヘルスセンター、ノリア孤児院、礎の石孤児院などを訪問した。当法人を立ち上げて以来毎年訪問。10回目の今回を記念訪問とし、これまでのメンバーに加え、長崎大学の学生や福岡在住者を含む当法人の初参加の会員など12人が訪問した。

皆さんから寄せられた支援物資は、手荷物の分と郵送分を各訪問先の恵まれない子どもたちに、直接に手渡して喜ばれた。

また、交流の場では訪問前の6ヵ月間、チ

ームで練習した踊りやヨサコイ、ハーモニカ演奏などを披露した。カンボジア側からは、現地に伝わる弦や打楽器による伝統音楽が披露された。

カンボジアは今、世界各国のボランティア団体やNGOの支援などを受けて学校建設も進み、私が見る限り草ぶきの学校は見えず立派になった。町にたくさんいた物乞（ご）いも少なくなり、ホテル建設が進み街並みも随分きれいになった。しかし、一流のプノンペン大学を卒業しても就職できる人は1割程度（ガイド談）、仕事はなく貧困層、庶民の生活は一向に良くなっていない。格差だけが大きくなっているように見える。（青山 泰）

～支援訪問団からのお礼とご報告～

カンボジア支援にご協力いただいた皆様へ

今年も11月14日から11月20日まで、カンボジアを支援訪問いたしました。訪問に当たりましては心温まるご協力を頂き御礼を申し上げます。

今年はNPO創立10周年を迎えることから、大学生4人を含む12人で訪問。一行は11月14日に福岡空港を出発、15日にタイからの国境を越えて、カンボジアに入国しました。国境から2時間ほどかけてプレアプット村に向かいました。毎年、皆さんとの交流を続けている



支給品を手にかざして見せる子どもたちと訪問団

プレアプット小学校では、地域の村人や子ども100人の歓迎を受け、衣類、文房具、タオルなどを配給しました。



現地の僧侶から感謝状を受ける

今年10周年記念として、文化交流をしましたが、カンボジアからは民族楽器の演奏を、私たちはハーモニカの演奏で「幸せなら手を叩こう」など、踊りは「花笠踊り」と諫早の「のんこ節」を踊り、最後はカンボジアの子どもたちもお皿の代わりにカスタネットで音をだし、一緒に踊ってくれました。

また、私たちが自立支援のために寄贈したミシンで作った民族衣装によるファッション

ショーやカンボジアの子どもたちに日本の衣装(浴衣)を着てもらうなどの衣装交流をしました。その後、貧困層の多い村を訪ね支援活動をしてきました。

16、17日にはノリア孤児院を、19日には礎の石孤児院を訪問し、米や調味料など物資支援をするとともに、子どもたちの成長を見届けてきました。

これからも何らかの形でカンボジアの人たち、子どもたちと幸せを少しずつ分け合っていければいいなと思っています。

取りあえず、訪問した様子、子どもたちの様子を報告してお礼に代えさせていただきます。本当にありがとうございました。

NPO 法人コミュニティ時津
カンボジア訪問団一同

★ 地球温暖化防止啓発活動

～長与南小学校「総合的な学習」ボランティアを知る～

長与南小学校(一瀬 薫校長、児童数825人)4年生(146人)の総合的な学習の時間「レッツ・ボランティア」～ボランティア体験をしよう!～に「エコ長与」として参加した。



自製掛図で温暖化の説明

第1次の11月7日(木)は、自分が体験したいコーナーを決めよう」というのが目的で、児童は5つのボランティアグループ(手話、風船バレー、要約筆記、お茶、エコ長与)の中から3つのグループを選び、それぞれ約20分間のグループ紹介を聞いた。

第2次の22日(金)は、3つの中から自分が興味を持った1つを選び「実際のボランティア活動の様子を見学したり、体験したりして、あらためてボランティアをしている人の思いや願いを知ること」を目的に学習した。

「エコ長与」への参加児童は35人、担当教諭は伴一孝先生。4年2組の教室で約1時間半、前半は人形劇や自製掛図で地球温暖化の仕組みなどを説明し、後半は「エコかるた」大会で、エコ生活のヒントを紹介した。

後日届いた児童の感想文には、感謝の言葉と「温暖化防止のために、自分でできることがあることに気付いた」とあり、それぞれの児童が取り組む目標を掲げていた。

～「第4回 西海大鍋まつり」で、地球温暖化防止の啓発活動～

11月24日(日)に実施された「西海大鍋まつり」で、西彼地区(西海市、長与町、時津町)の地球温暖化防止活動推進員(以下推進員と

呼ぶ)が、地球温暖化防止の啓発活動を行なった。新聞報道では、まつりの来場者は3,000人。啓発コーナーには約300人が訪れ、ボカシづ



手前は風力（うちわ）発電に挑戦

くり講習会（生ごみ減量化）や「エコかるた」「環境クイズ」を楽しんだ。また、自然エネルギー

発電を模型で学び、電灯別（白熱球、蛍光灯、

LED）の消費電力量を自分の目で確認した。電気使用量のお知らせ（検針票）の読み方コーナーでは、前年同月との使用量の比較や低減率が分かること、契約アンペアを下げることのメリットなどの説明を熱心に聞いていた。この催しに使った教材は、自前のものに加え長崎県環境保健研究センターと長崎県地球温暖化防止活動推進センターから借用した。

※西海大鍋まつりとは？

西海市の食のブランド食材をはじめ、旬の食材をふんだんに使用した大鍋料理の提供、特産物販売、ステージイベントのほか、西海市文化展と文化祭の同時開催などで地域興しを図る。

協働事業

★ 放課後 子ども教室（“とぎつ いただきますクッキング教室”）

～環境保健研究センターと工業技術センターで環境学習～



水生動物のコーナーでは顕微鏡をのぞく

11月9日（土）、4教室合同の野外での環境学習を実施した。このイベントに教室の児童62人、スタッフ19人（うち大学生8人）、総勢81人が参加した。

大村市の長崎県環境保健研究センターと工業技術センターの一般公開日に訪問し、環境保健の最新情報や一般知識、工業の最先端技術や各種アイデア製品などを、掲示物や展示品、実演コーナーなどを巡り学習した。

子どもたちは、盛りだくさんの展示品や体験コーナーを満喫。各人各様、受け止め方は違うが、感動するものがあったようだ。

～中山菜園で、4教室合同の収穫体験～



ダイコンの収穫を喜ぶ

12月7日（土）、時津町子々川郷の中山菜園で、4教室合同の収穫体験を行った。この収穫体験に教室

の児童63人、スタッフ24人（うち大学生8人）及び長崎大学薬学部大学院助教の柴田先生と時津町の担当職員 田崎さんが参加。総勢89人が参加した。

菜園で実施要領を説明し、教室別のグループをローテーションして、4種類の野菜（サツマイモ、ジャガイモ、ダイコン、ニンジン）の

収穫体験をし、野菜クイズにチャレンジした。

その後、中山集会場に戻り、菜園で収穫した採れたて野菜を使った豚汁やおにぎりで昼食を取った。

昼食後の約30分間、柴田先生が「医食同源」という題目で講演。中国では「医食同源を菜食同源と言う」という話から子どもが興味のある「カレーのスパイスも薬草が原料で、こういう病気に効く」という話をされた。子どもの質問に「一つ一つの匂いを嗅ぐと強い匂いがする。家で作るカレーはそうでもないがどうしてか」「カレーの甘辛、中辛、激辛とあるがどうして作るのか」「野菜のどの部分が薬になるのか」などたくさんの質問があった。子ども

私たちは大好きなカレーの話に興味津々。
最後は大学生スタッフが、世界のサンクス
ギビングデー（感謝祭）を紹介。これにちなん
だマルバツ（〇×）ゲームにチャレンジした。
盛りだくさんの内容に子どもは満足。当法

人の会員らが、種まき、水やり、雑草取りなど
をして育てた野菜をお土産に帰路に着いた。
お家では新鮮な無農薬野菜で、おでんか肉
ジャガか、または野菜スープか？食卓を囲ん
での一家団欒（だんらん）の様子が目に浮かぶ。

当面の予定

- 時津港周辺のごみ拾い 3月を予定 日時決定次第お知らせします。
- 10周年記念行事 日時未定 決定次第お知らせします。

ホームページ


★ ホームページ掲載記事リスト（10月～12月 ホームページ 11件 ブログ 18件） 情報満載のホームページも開いてみよう！

- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| 1. “クッキング教室”収穫体験 | 7. 長与南小4年生「総合的な学習」(第1次) |
| 2. やさしいパソコン教室終了 | 8. 小雨の中で「時津川のごみ拾い」 |
| 3. 「西海大鍋まつり」で温暖化防止の啓発活動 | 9. 平成25年度 長崎くんち |
| 4. 長与南小4年生「総合的な学習」(第2次) | 10. 平成25年度 時津町町民体育祭 |
| 5. やさしいパソコン教室スタート | 11. 会報38号（コミュニティ時津） |
| 6. “クッキング教室”環境学習（大村市） | |

ホームページアドレス：<http://www.togitu.org>

ブログ：<http://togitu.blog65.fc2.com/>

ブログへは当法人のホームページのトップページからアクセスできます。

《ブログ入口  **Go!**》という表示があります、**Go!** をクリックすると開きます。

★ 会員の皆さんへ

平成25年度の年会費は、お近くの理事にお渡しいただくか、下記預金口座への振り込みをお願いいたします。未納の方は事務処理の都合上、年度内の平成26年2月末日までにお納めいただくようお願いいたします。

十八銀行時津支店	普通191973	} 口座名： NPO法人コミュニティ時津
親和銀行時津支店	普通2575919	

※ お知らせ

7月1日に、下記住所に事務所を移転、電話番号とメールアドレスが変わりました。

 NPO法人
コミュニティ時津

発行元：NPO法人 コミュニティ時津
〒851-2102 長崎県西彼杵郡時津町浜田郷 110 番地 3
Tel/Fax：095-882-2408 e-mail commutogi@ngs1.cncm.ne.jp
URL <http://www.togitu.org>